

オンライントーク

4/25
20:00-

原発回帰してはいけない これだけの理由



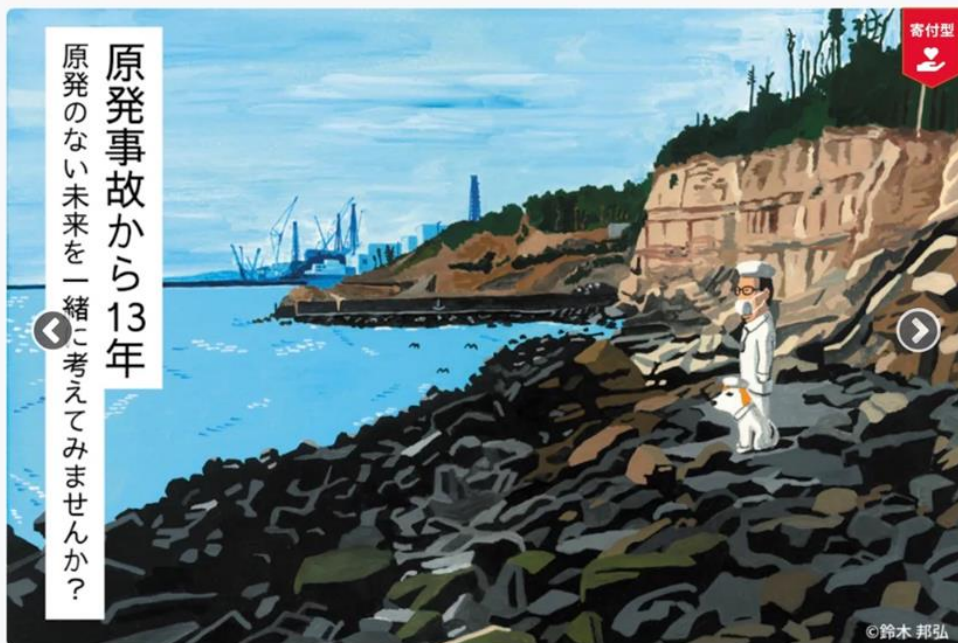
吉田明子／満田夏花／轟木典子

クラファン挑戦中！

原発ゼロへ！持続可能なエネルギー社会を目指す活動へのご支援をお願いします

FoE Japan

ソーシャルグッド



寄付型

¥ 現在の支援総額

3,200,300円

64%

目標金額は5,000,000円

支援者数

310人

24時間以内に24人からの支援がありました

募集中終了まで残り

1日



プロジェクトを支援する



FoE Japanについて

- Friends of the Earth Internationalのメンバー団体

- 歴史 1980年1月設立

- 所在地 東京都板橋区

- スタッフ 約20名（常勤・非常勤）

- 活動分野 気候変動・エネルギー、脱原発と福島支援、開発金融と環境、森林保全

73か国のメンバー団体
200万人のサポーター



活動のアプローチ

日本の市民が関わって起きている問題ならば、日本の市民の力で変えたい。
「変えたい！」という声を集めて、大きな力にし、社会を変えていく。

目指す世界

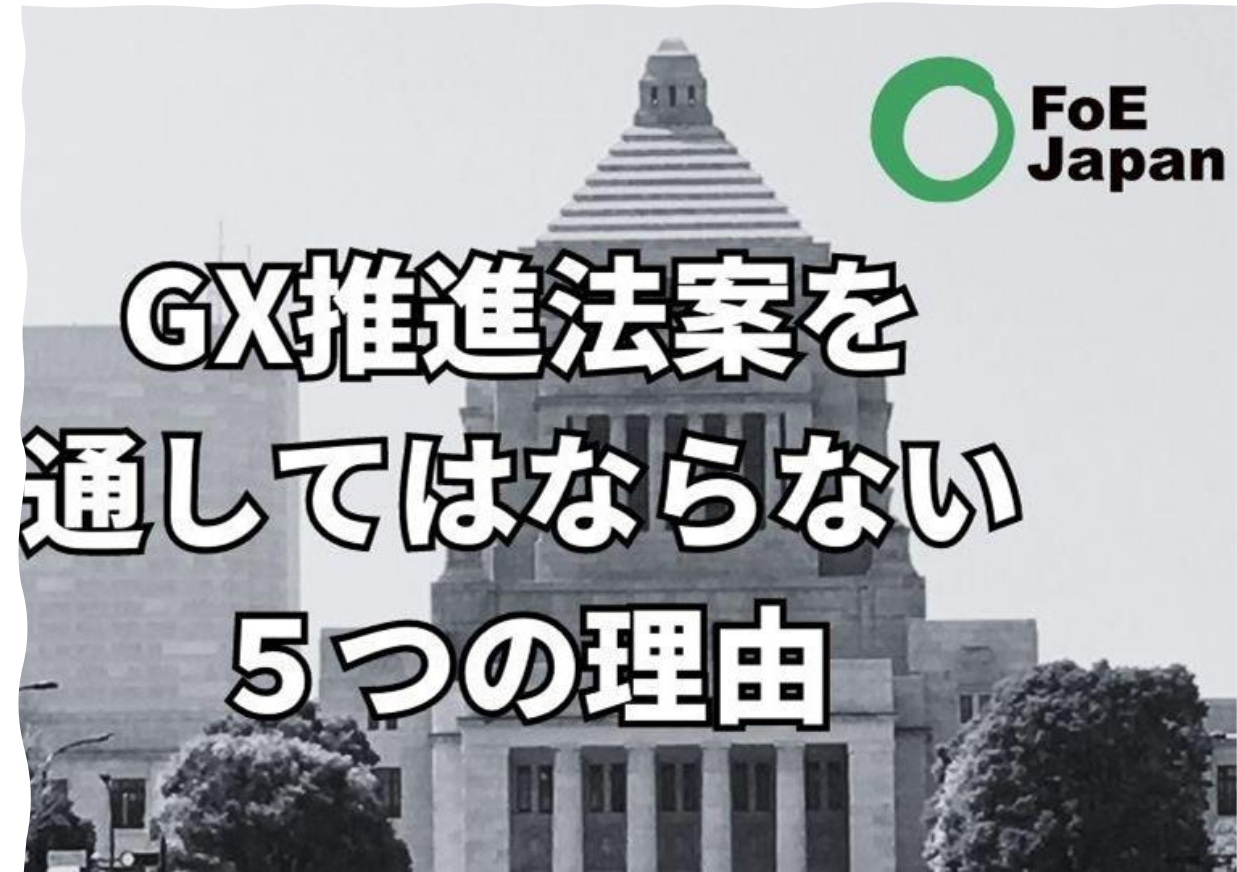
地球上のすべての人々と生物が互いに共生し、
尊厳をもって生きることができる平和で持続可能な社会を！

脱原発と 福島支援



• 政策提言

- 原発回帰政策にNO
- 国会議員への働きかけ、署名、アクション、セミナー など
- 原発輸出
- 気候変動と原発
- など



脱原発と福島支援

- 「ぽかぽかプロジェクト」
 - 2012年から福島の親子のための保養プログラムを実施
 - 子ども達のがのびのびと遊べる場、親たちが語りあう場を提供
 - みそづくり体験、交流会、エネルギー講座、自然観察なども
 - ぽかぽか参加者が自らの体験を、各地で講演
- パワーシフト
 - 消費者の声で再エネの拡大を！
 - エネルギーシステム改革への提言



福島のと エネルギーの 未来2024

「福島のとエネルギーの未来」2024

- 福島原発事故から13年一廃炉と復興の現実
- 問われぬ原発事故の責任
- 能登半島地震で明らかになった原子力防災の破綻
- 生命の源である海の環境を守る
- 除染で生じた汚染土はどこへ？
- 核のごみ一文献調査と地域の苦悩
- 誰のための原発なのかー柏崎刈羽原発再稼働を許してはならない
- COP28と原発
- ドイツの脱原発、その後の状況
- 「次世代革新炉」の正体
- 図でみる原発とエネルギー

- 福島原発事故から13年一廃炉と復興の現実
- 問われぬ原発事故の責任
- 能登半島地震で明らかになった原子力防災の破たん
- 核のごみ一文献調査と地域の苦悩
- 原子力の見果てぬ夢ー「次世代革新炉」の正体 ほか



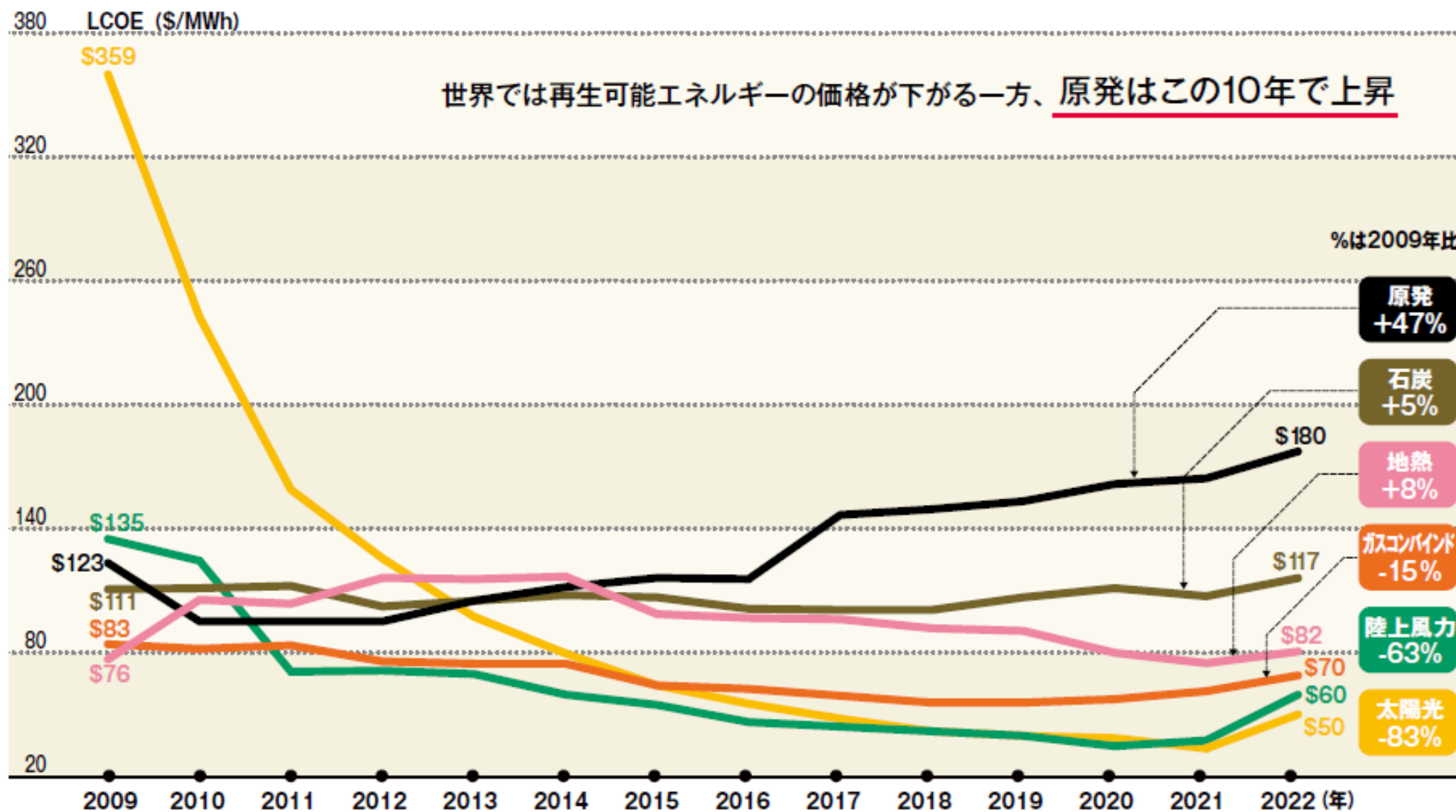
原発は 気候変動 対策？

6:01



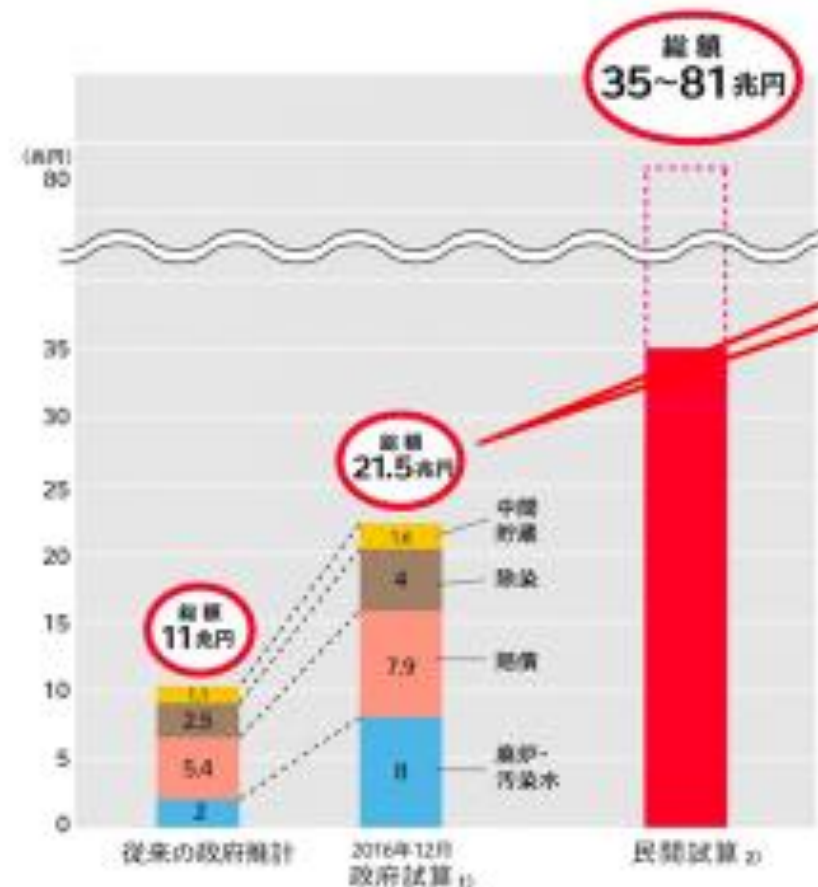
原発は安い？

世界的な発電費用の推移



出典：Lazard's Levelized Cost of Energy Analysis—Version 16.0, April 2023

膨れ上がる福島第一原発の 事故処理費用



23.4兆円に

政府が示す福島第一原発事故処理にかかる費用の想定

	想定額	増加分	当面の原資	将来的な回収方法
賠償	9.2兆円	+1.3兆円	国債を発行し、国が立て替え	電力会社の負担金
除染	4.0兆円	+		東電株の売却益
中間貯蔵	2.2兆円	+0.6兆円	東電が積み立て	国費
廃炉	8.0兆円			
合計	23.4兆円	+1.9兆円	(うち東電の負担総額) 16兆円超	

①「東京電力改革・1F問題委員会」2016年12月9日発表
 ②日本経済研究センター「事故処理費用、40年間に35兆～60兆円に」2019年3月7日

東京新聞「福島第一原発の事故処理費用は23兆円...2023年末に2兆円引き上げ 収束の道筋が見えず、さらに膨らむ恐れ」(2024年3月4日)



原発は
安定している？

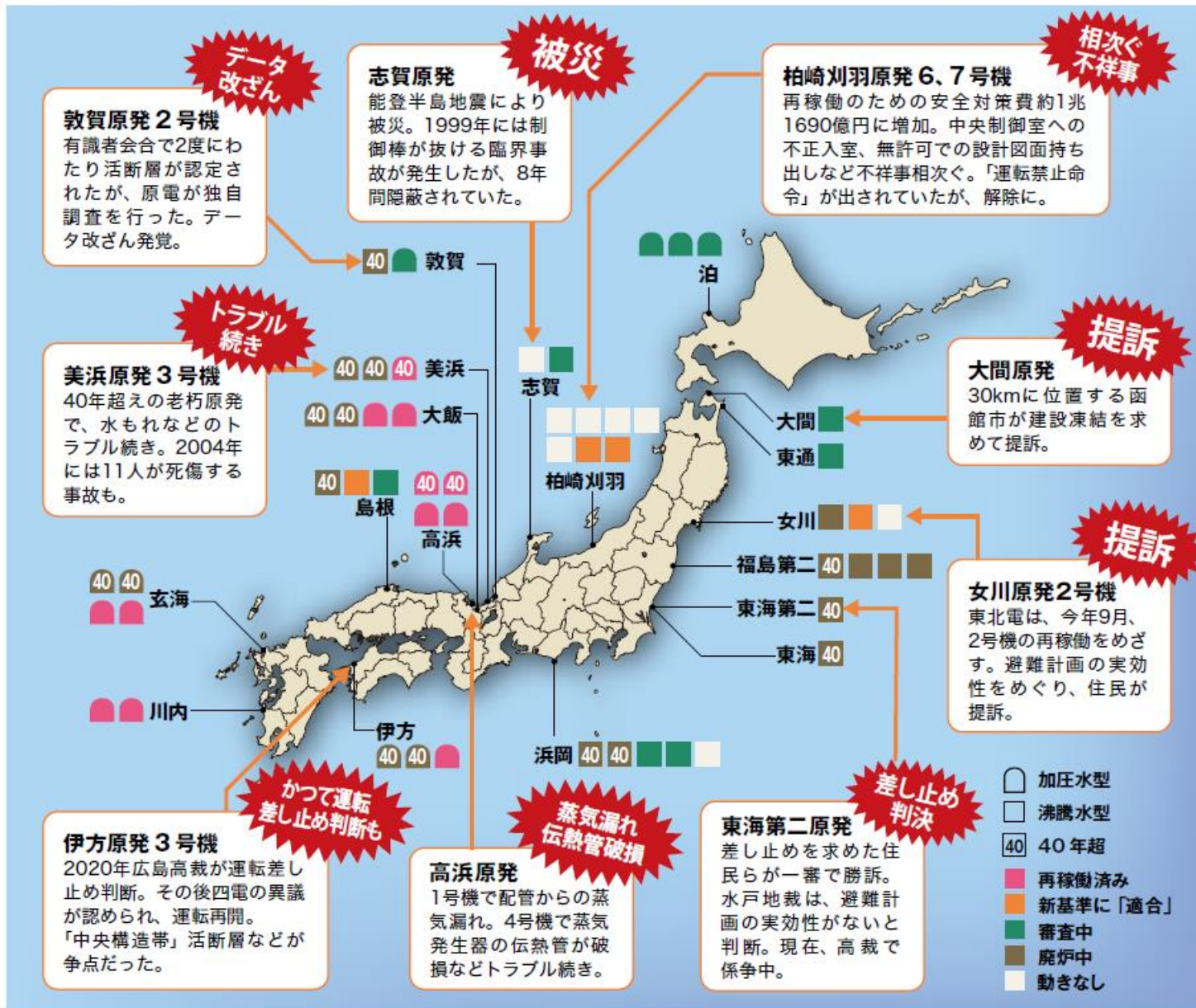
「大規模集中型で固定的な電源」

⇒「安定電源」ではない

⇒調整できない

⇒技術的、社会的なトラブル多発：影響は広域に

⇒気候変動に脆弱



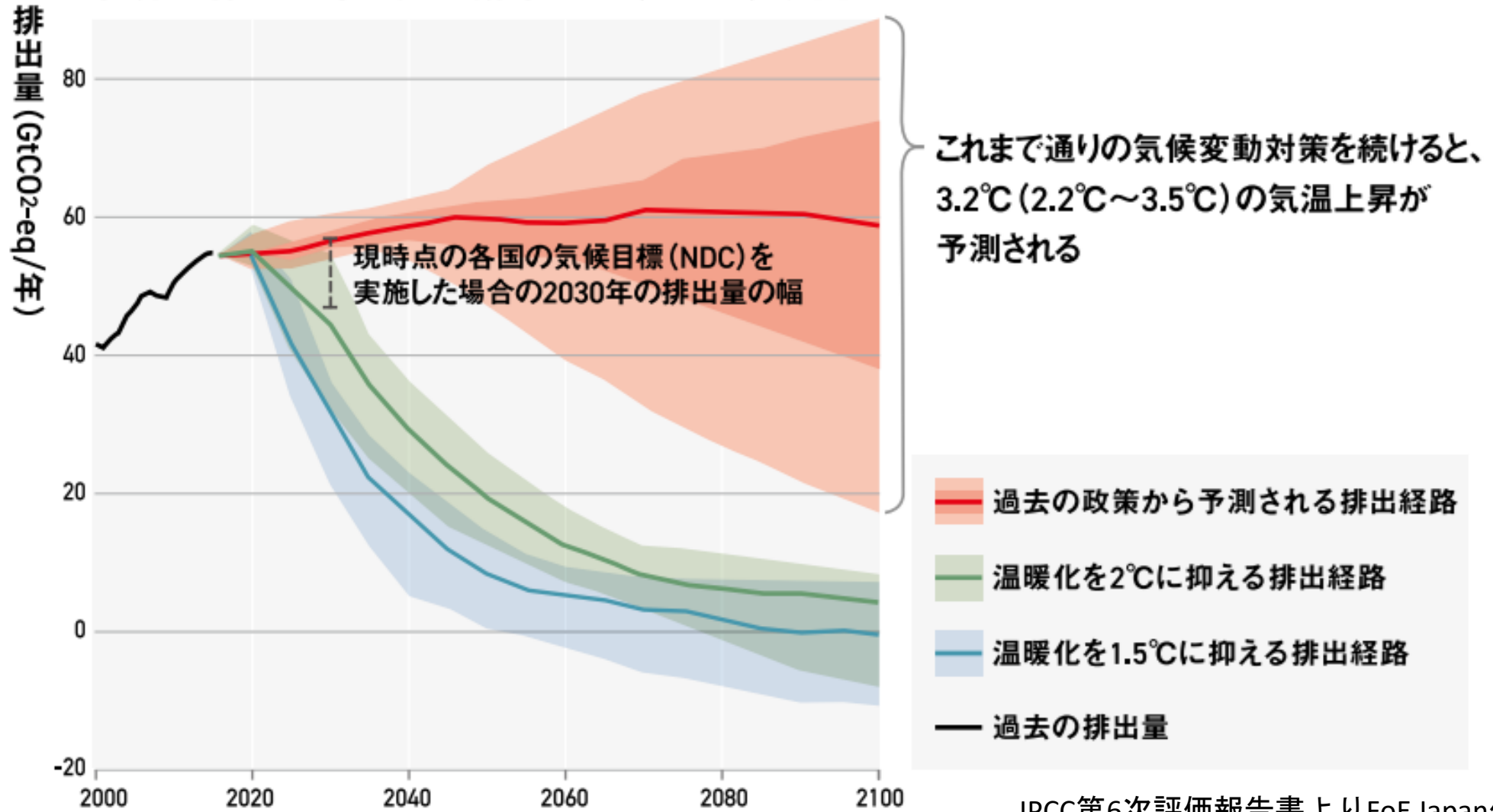
出典：経済産業省資料、各種報道をもとに FoE Japan 作成



原発は
気候変動対策になる？

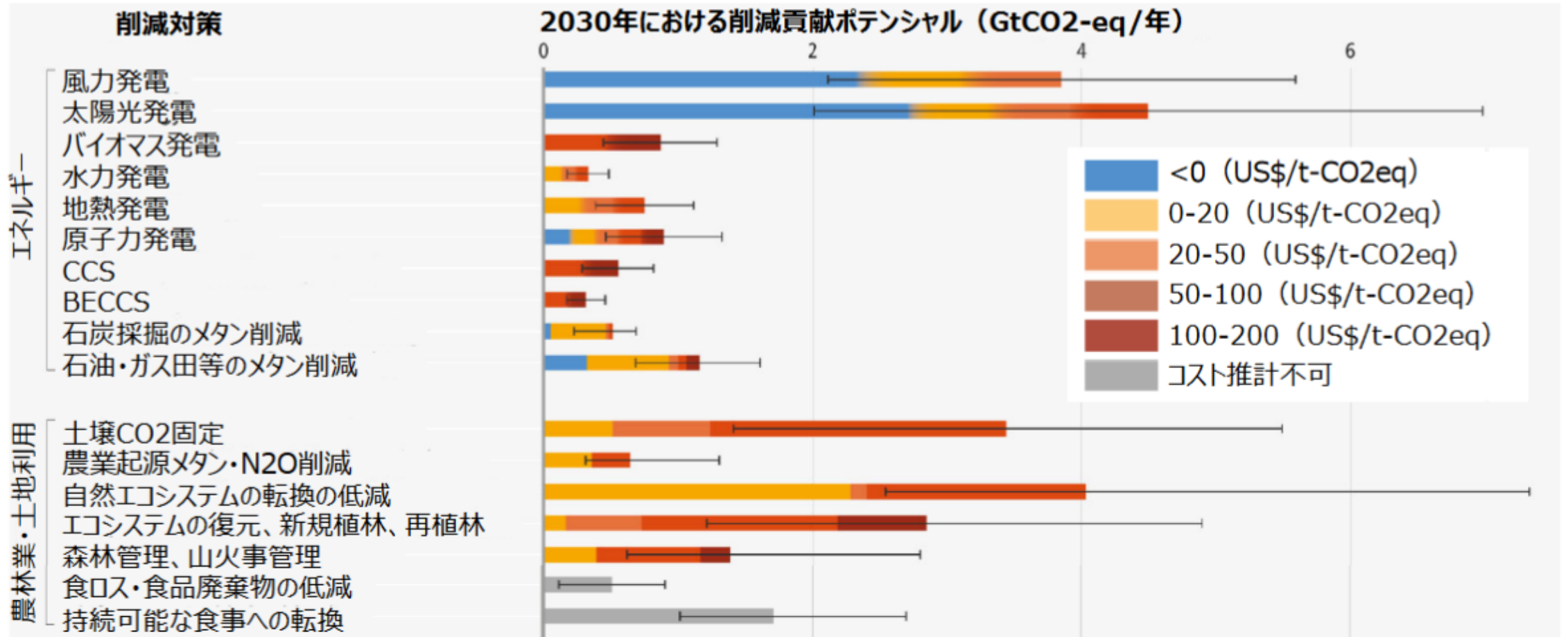
温暖化を1.5°Cまたは2°Cに抑える排出経路

世界全体の正味の温室効果ガス (GHG) 排出量



原子力はコストが高く削減ポテンシャルが小さい

2030年における排出削減対策と削減費用別の削減ポテンシャル (1/2)

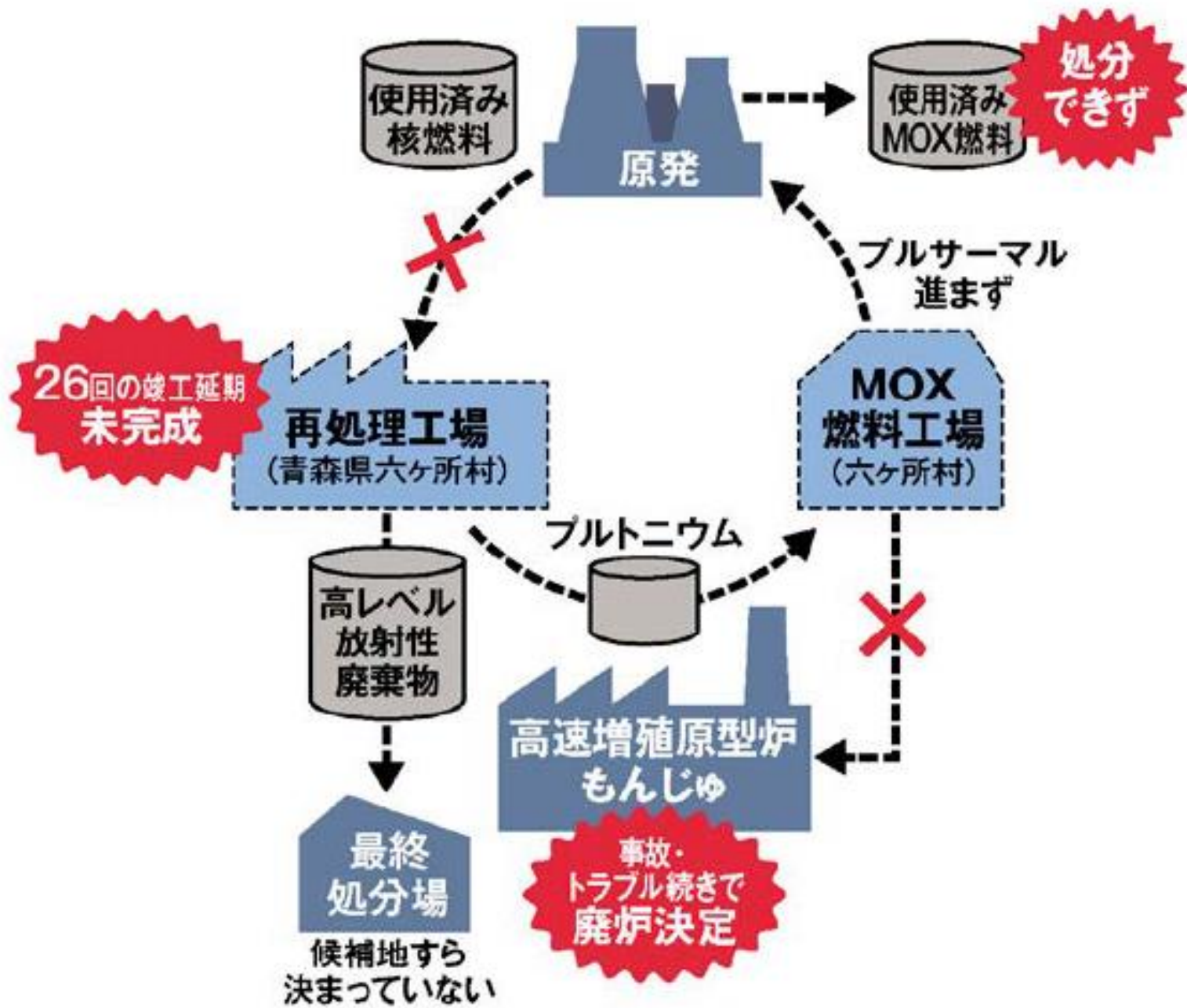


国立環境研究所「IPCC第6次報告書第3作業部会報告書政策決定者向け要約解説資料」2022年4月5日

https://www-iam.nies.go.jp/aim/pdf/IPCC_AR6_WG3_SPM_230227.pdf



「核のごみ」は
どうなる？



科学的特性マップ

特性区分と要件・基準



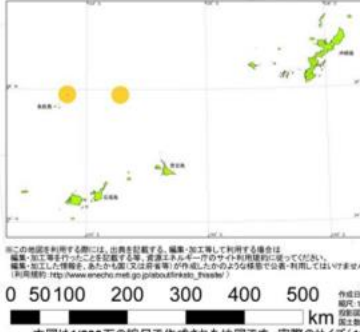
特性区分	要件	基準	評価方法
好ましくない特性があると推定される地域 (地下深部の長期安定性等の観点)	地質学的に不安定な地層が広く分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること	地質学的に不安定な地層が広く分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること	地質学的に不安定な地層が広く分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること
好ましくない特性があると推定される地域 (将来の認識可能性の観点)	地質学的に不安定な地層が広く分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること	地質学的に不安定な地層が広く分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること	地質学的に不安定な地層が広く分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること
好ましい特性が確認できる可能性が相対的に高い地域	地質学的に不安定な地層が広く分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること	地質学的に不安定な地層が広く分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること	地質学的に不安定な地層が広く分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること
輸送面でも好ましい地域	地質学的に不安定な地層が広く分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること	地質学的に不安定な地層が広く分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること	地質学的に不安定な地層が広く分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること、地質学的に不安定な地層が連続的に分布していること

作成方法

- 情報の取得する場合は、以下の順序で行って下さい
- ① 好ましい特性があると推定される地域、地下深部の長期安定性等の観点
- ② 好ましくない特性があると推定される地域、将来の認識可能性の観点
- ③ 好ましい特性が確認できる可能性が相対的に高い地域、輸送面でも好ましい地域

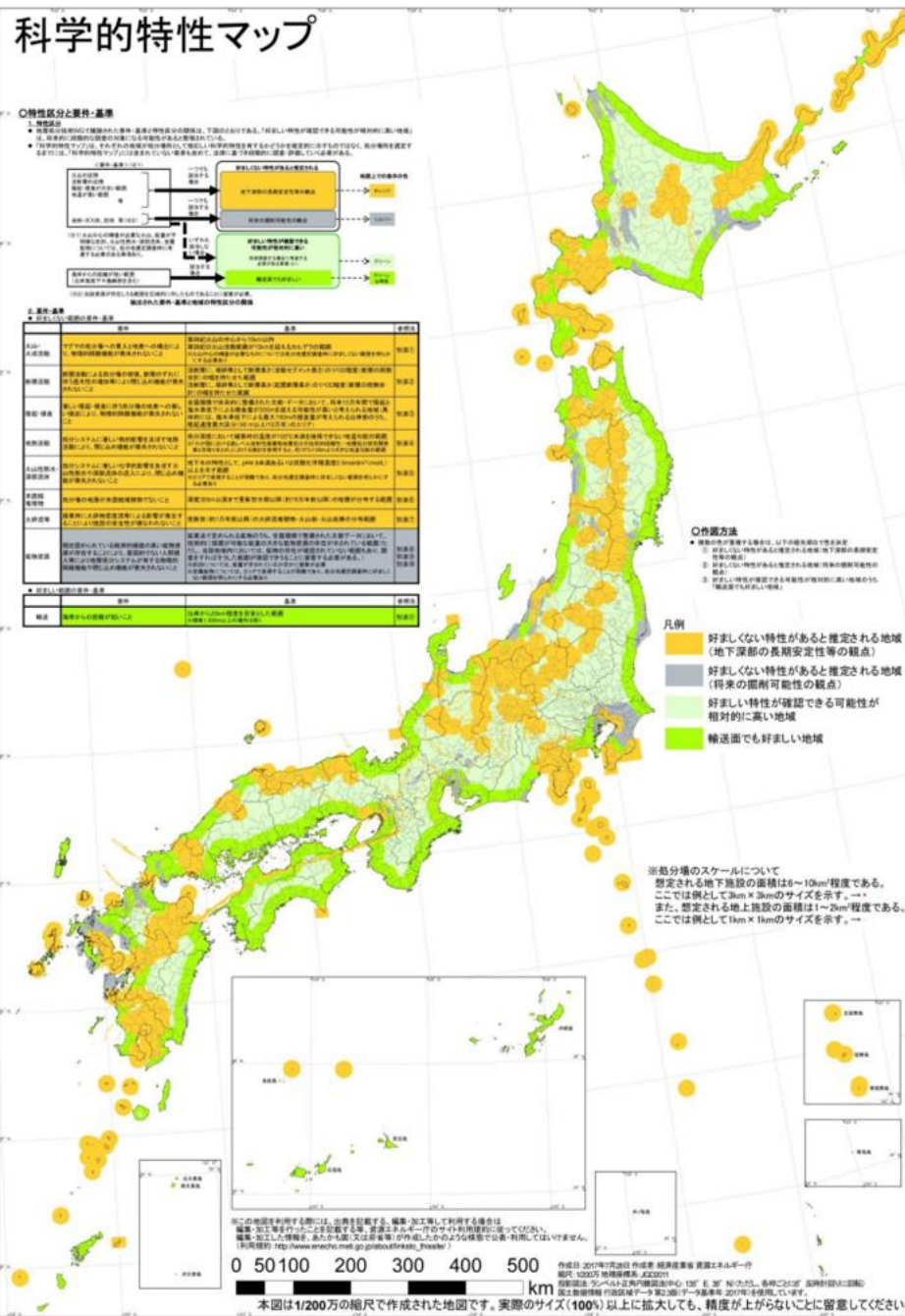
- 凡例
- 好ましくない特性があると推定される地域 (地下深部の長期安定性等の観点)
 - 好ましくない特性があると推定される地域 (将来の認識可能性の観点)
 - 好ましい特性が確認できる可能性が相対的に高い地域
 - 輸送面でも好ましい地域

※船分幅のスケールについて
 想定される地下施設の面積は5~10km²程度である。
 ここでは例として30m x 30mのサイズを示す。→
 また、想定される地上施設の面積は1~20m²程度である。
 ここでは例として1km x 1kmのサイズを示す。→



本図は1/200万の縮尺で作成された地図です。実際のサイズ(100%)以上に拡大しても、精度が上がらないことに留意してください。

この地図を利用する際には、出典を記載する。編集・加工等して利用する場合は、編集・加工等を行ったことと記載する等、資源庁ホームページのガイドラインに従ってください。
 編集・加工した情報は、元のデータの正確性が保証されません。利用の際は、http://www.earthnet.go.jp/pib/earthnet/earthnet/





世界の原発は
どうなっている？

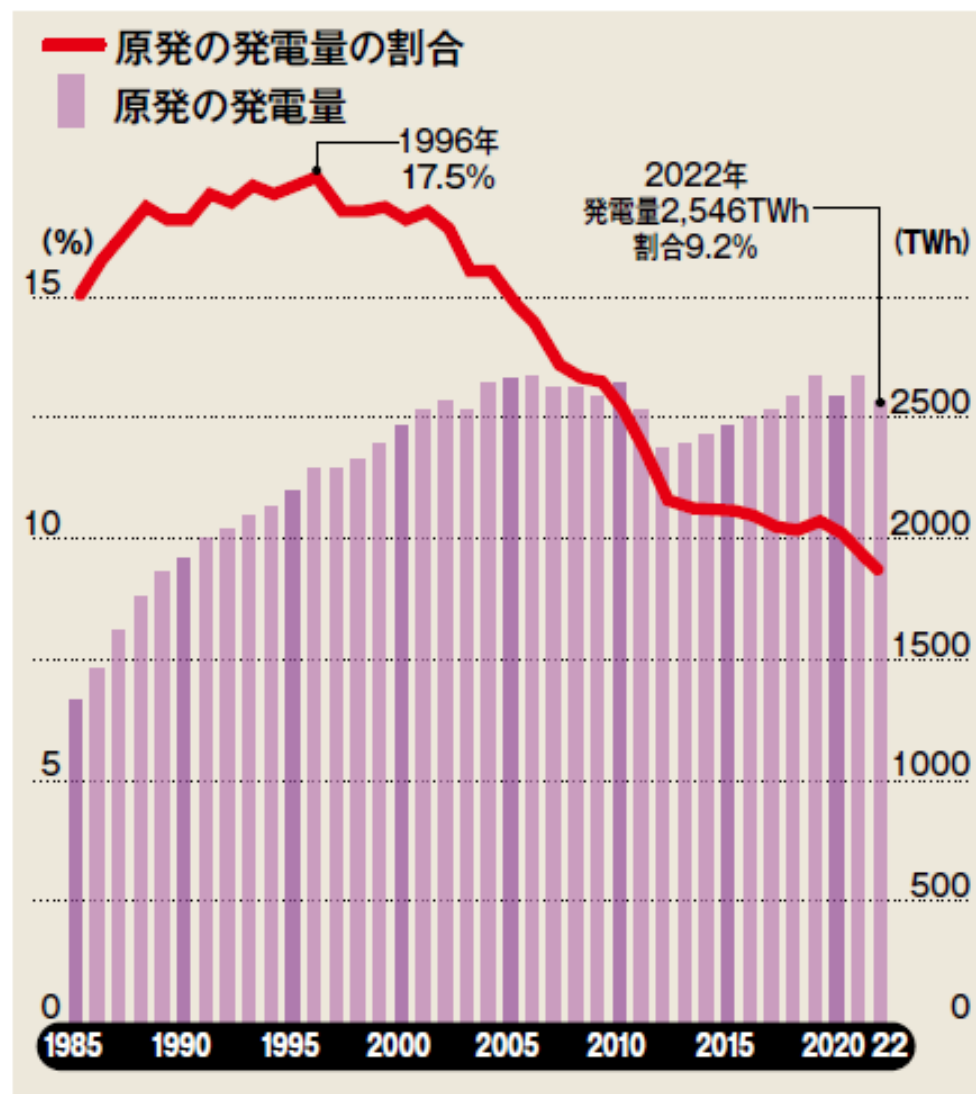
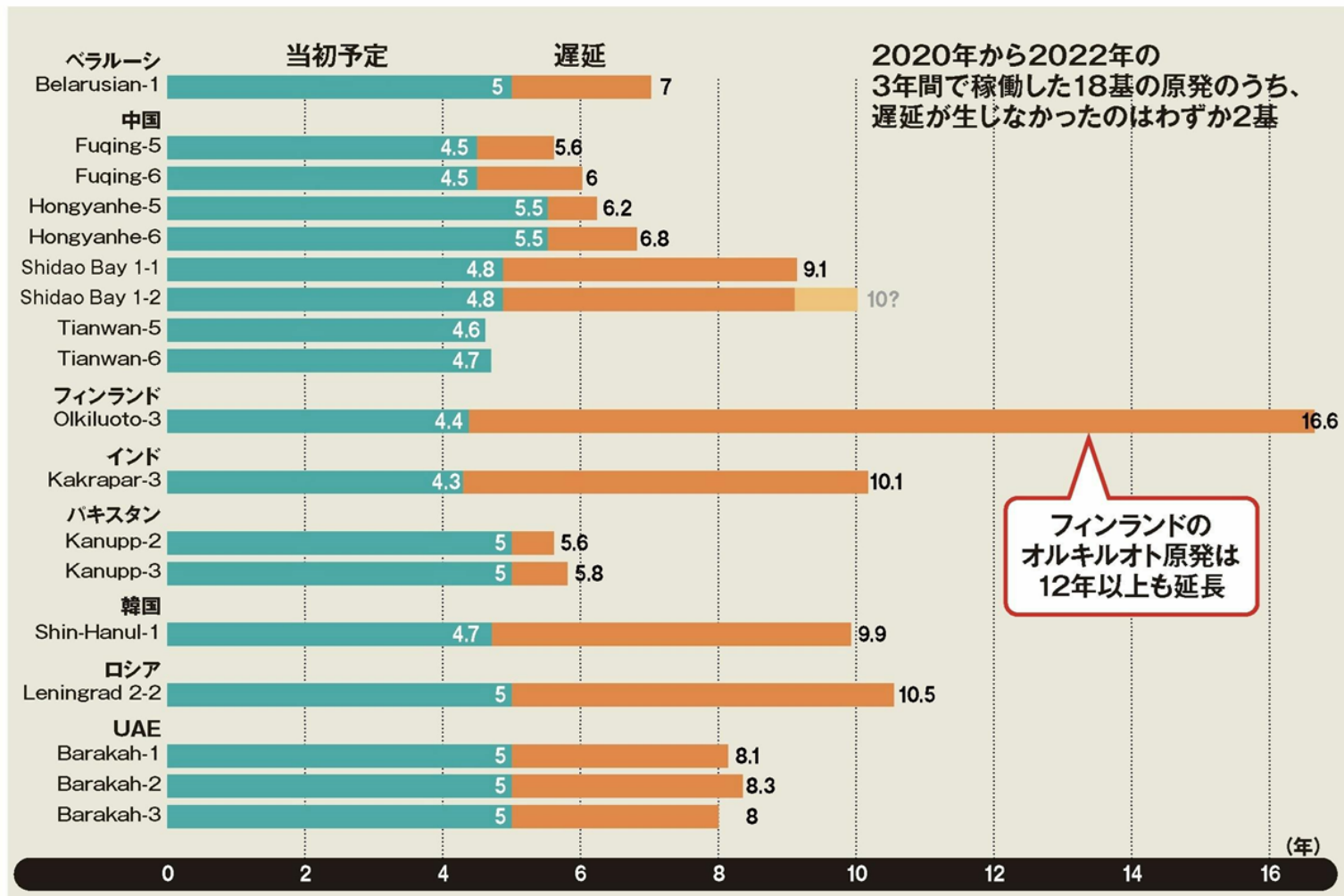


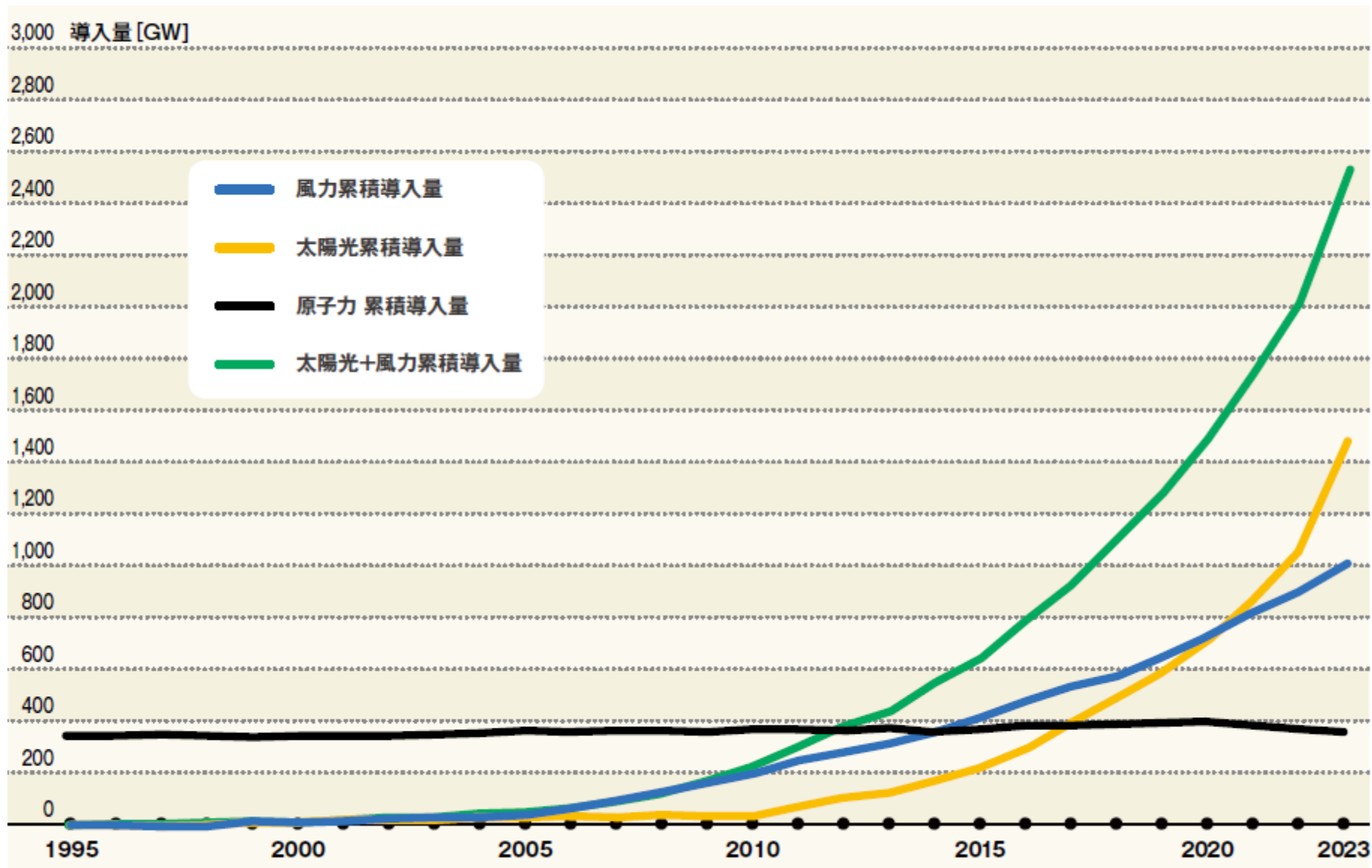
図2 原発の発電量の推移

出典：A Mycle Schneider Consulting Project, “[The World Nuclear Industry Status Report 2023](#)”

建設期間 当初予定 vs. 実際



再エネは加速度的に成長、原発は停滞



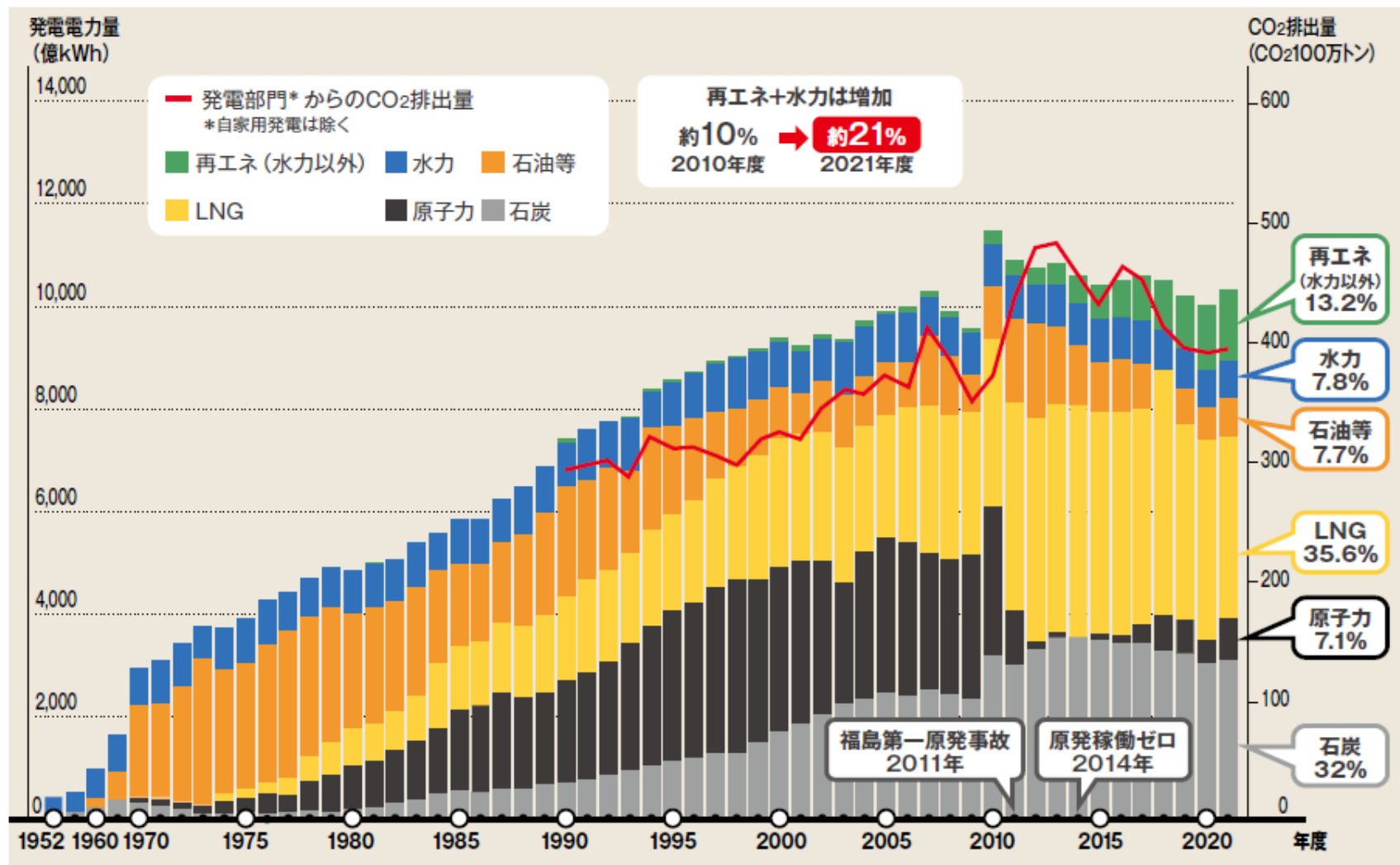
世界の太陽光発電、風力発電、および原子力発電の導入量の推移

出典：IEA, IRENA 等のデータから環境エネルギー政策研究所（ISEP）作成



原発を動かさないと
電気が足りなくなる？

電源別電力量と発電部門 CO₂ 排出量

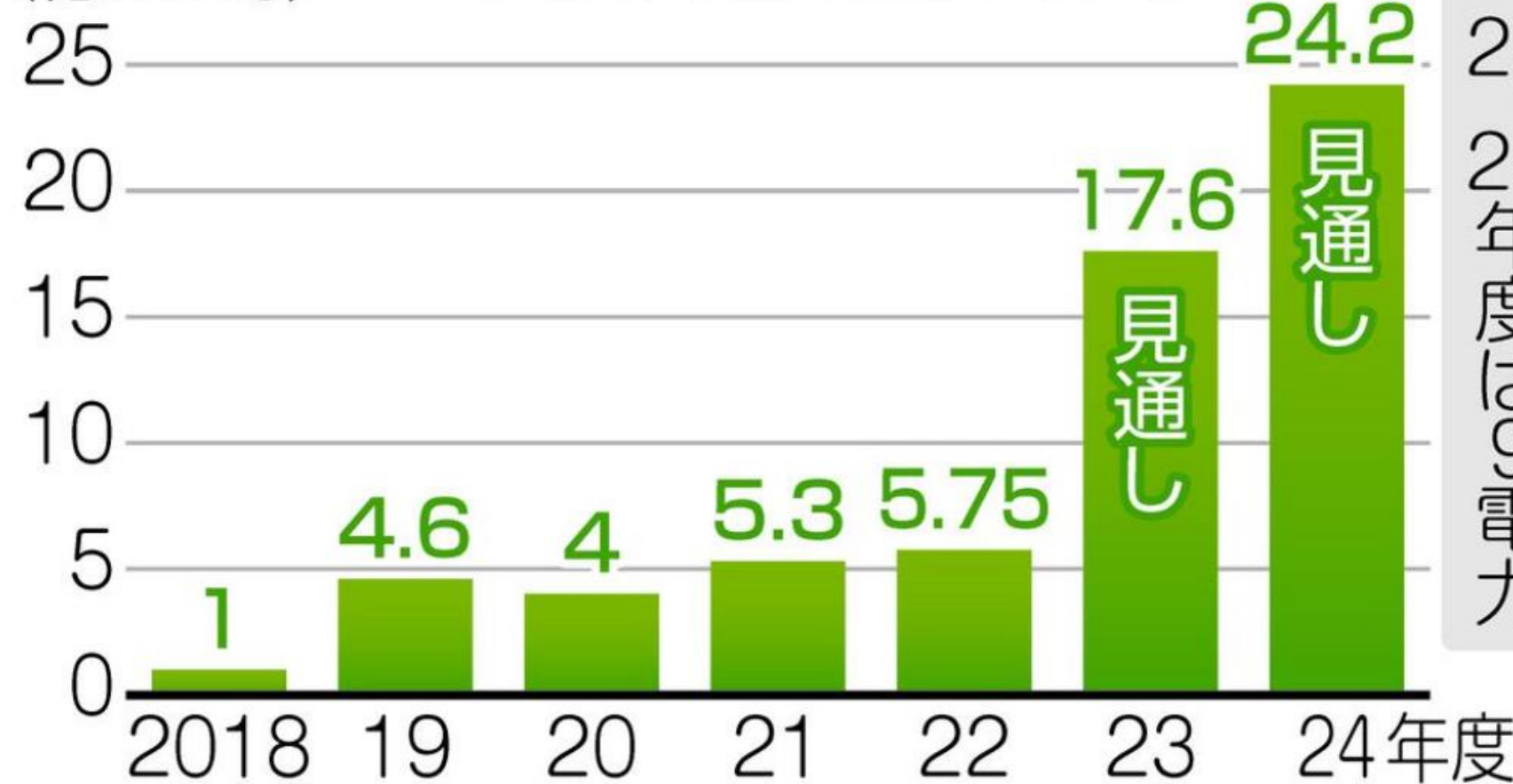


出典：以下のデータより作成

- ・ 経済産業省「令和5年度エネルギーに関する年次報告（エネルギー白書2023）」の発電電力量
- ・ 国立環境研究所「日本国温室効果ガスインベントリ報告書（2023年度4月版）」

再生可能エネルギーの 出力制御量の推移

(億kW時)



資源エネルギー庁の資料をもとに作成。21年度までは九州電力、23、24年度は9電力

東京新聞「年間58万世帯分の電気が無駄になる？ 再生可能エネルギー普及を妨げる「出力制御」が増えている」（2024年4月22日）



原発を動かさないと
電気代があがる？

電力各社の原発関連費用(2011～20年度)

財務+一般管理費配分後費用（単位：百万円）

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
北海道	121,503	85,947	81,035	86,957	85,123	80,482	69,490	65,727	61,376	56,685
東北	125,343	102,741	104,819	101,502	102,101	102,605	103,638	104,423	108,991	103,168
東京	459,924	457,846	495,595	575,365	640,576	766,048	770,658	655,481	530,859	566,458
中部	109,818	105,265	105,046	115,170	109,803	152,368	130,589	102,905	93,550	105,653
北陸	75,971	60,308	53,485	57,634	52,534	50,454	50,226	45,431	42,393	42,762
関西	353,522	292,985	283,818	317,021	321,944	278,216	303,627	335,430	351,957	301,155
中国	71,938	60,024	49,676	51,721	56,772	55,614	56,125	55,066	60,556	53,479
四国	82,646	62,571	64,119	68,890	76,995	84,752	90,410	71,844	74,407	55,174
九州	203,614	145,649	142,041	145,644	142,041	166,891	209,887	284,671	287,620	246,703
JAPC	139,231	152,589	118,890	127,298	109,332	104,828	106,155	106,013	91,001	87,273
total	1,743,510	1,525,927	1,498,523	1,641,203	1,677,220	1,842,258	1,890,806	1,826,992	1,702,710	1,618,509

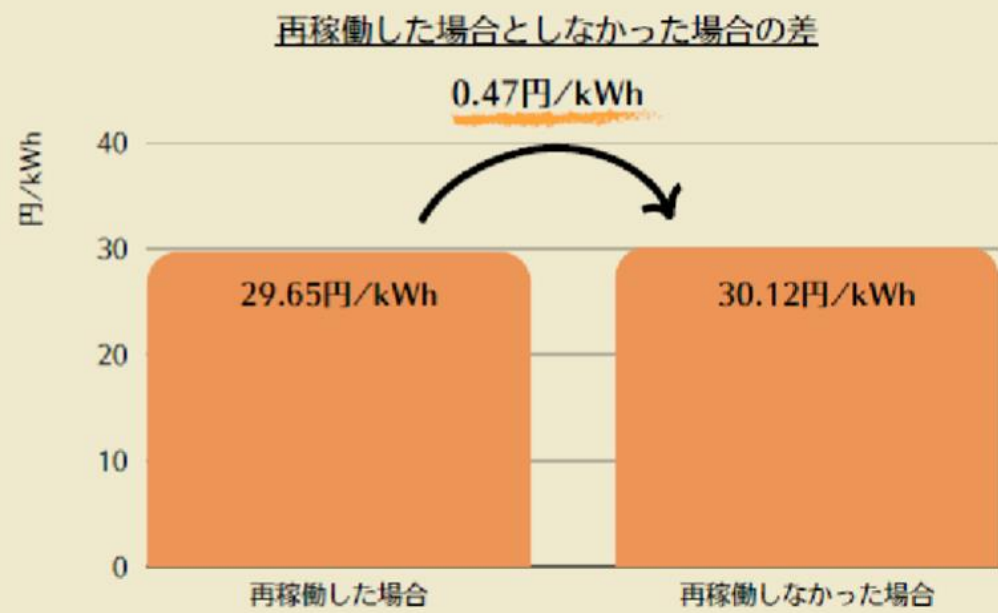
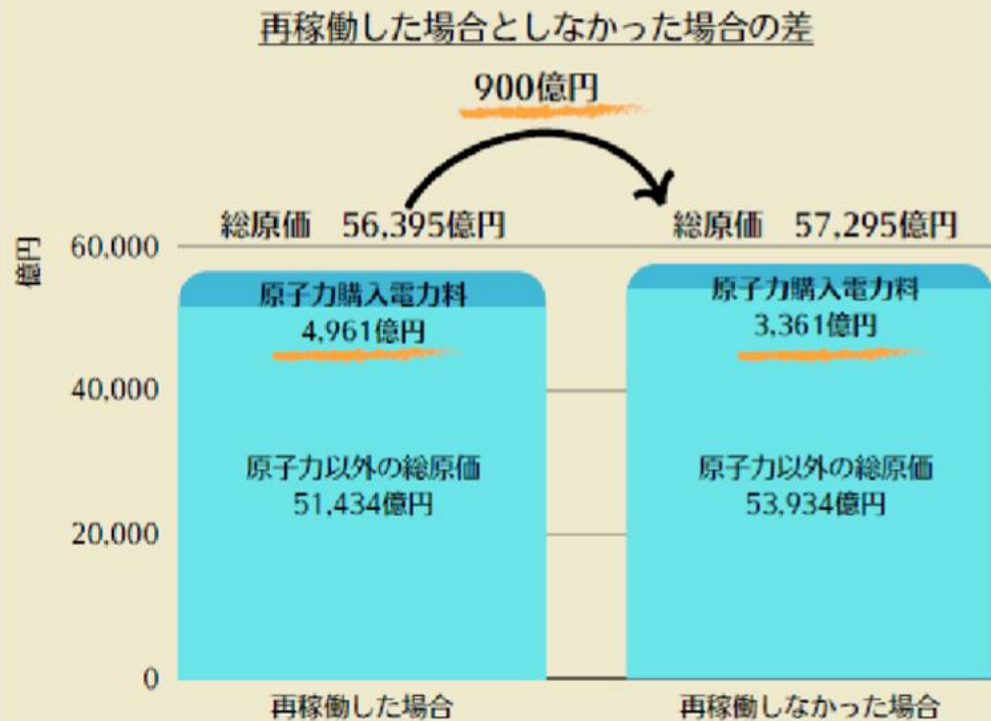
出所：各社の有価証券報告書より作成。

合計：約17兆円 + 4.3兆円
 その間の発電電力量は3267億kWh



約52円/kWh

東電電気料金値上げ申請から考える原発再稼働効果



2024年、エネルギー基本計画見直しへ

・2022年G7会合

「2035年までに電力部門の大部分を脱炭素化」

・2023年IPCC第6次統合報告書

「気温上昇を1.5°Cまでに抑えるために、

2035年までに全世界で温室効果ガス60%削減(2019年比)が必要

・2023年7月「人類史上もっとも高い気温」を記録

・2023年8月、国連子どもの権利委員会一般意見26

「気候変動対策をしないことは子どもの権利に関わる」

2023年COP28

化石燃料からの脱却を合意

2030年までに世界で再エネを3倍、省エネ改善率を2倍に

気候危機の時代、早急に省エネ・再エネへ

ワタシのミライ 2024

第七次エネルギー基本計画に市民の声を！

記者会見イベント



日程：5月16日(木)



「再エネを増やして、ホンキの気候変動対策を」 <https://act.350.org/sign/watashinomirai/>

